

臨床研究の実施に関する情報公開

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センターでは、臨床研究倫理審査委員会および病院長の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究課題名	脳ドック後に発症した認知症患者と健常者の脳ドック MRI で撮像した ASL を用いた灌流情報の比較検討
目的及び方法	<p>【目的】脳ドック受診者で後に認知症と診断された患者が脳ドック受診時に撮像した非造影灌流画像(arterial spin labeling : ASL)で、正常群と血流の変化に差があったかどうかを検証すること。</p> <p>【方法】脳ドック受診者で後に核医学脳血流検査を実施され認知症と診断された患者様と、年齢と性別をマッチさせたコントロール群の方の脳ドック受診時に MRI 検査で撮像された ASL を対象にして核医学用脳血流解析ソフトを用い脳領域毎に脳血流に差があったかを後方視的に検証する。</p>
研究対象者	<p>2013年7月1日～2022年12月31日の間に当院脳ドック受診者で MRI 検査を行った方で、後に核医学脳血流検査を行ってアルツハイマー型認知症と診断された患者様。</p> <p>(なお、同期間中に当院脳ドックを受診されアルツハイマー型認知症ではないと当院で確認された方の中から、アルツハイマー型認知症と診断された方と年齢と性別がマッチする方の情報も利用します。上記期間に脳ドック MRI 検査をうけられ、自分が対象になっているかを知りたい方はお問い合わせください)</p>
利用する試料・情報の項目と取得の方法	<p>下記の試料・情報を対象患者さまの診療録より収集し利用します。</p> <p>患者背景 性別、年齢、脳卒中の既往、認知症の既往。</p> <p>画像検査 MRI (ASL 画像) 核医学 (99mTc-ECD 脳血流 SPECT、123I-IMP 脳血流 SPECT)</p>
利用または提供を開始する予定日	<p>実施期間：2024年2月21日～2024年12月31日</p> <p>対象期間：2013年7月1日～2022年12月31日</p>
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	<p>中東遠総合医療センター</p> <p>院長 宮地 正彦</p>
研究責任者	<p>所属 診療放射線室 氏名 川瀬俊浩</p>
利用する者の範囲	研究に関係する者 等
情報の管理者	院長 宮地 正彦
研究の拒否	患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。除外の申し出により不利益を被ることは一切ありません。ただし、すでにデータ化された場合は除外できませんのでご了承ください。
個人情報保護について	本研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また研究関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしません。研究関係者がその職を退いた後も同様とします。
問い合わせ先	<p>◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター</p> <p>所属 診療放射線室 氏名 川瀬俊浩</p> <p>電話 0537-21-5555 (代表)</p>